



☐ 6月28日(月) 場 鬼志別保育所

**元気いっぱい！運動教室**

鬼志別保育所で運動教室が開催され、講師として旭川市TAGスポーツクラブの大浦厚子氏を招き、3歳児から5歳児の子どもたちが参加しました。  
子どもたちは、前転やクマ歩きなどのマット運動やバランス歩きなどをして、元気いっぱい運動し、初めに講師と約束した、3つの約束（話を聞く・ふざけない・トイレを我慢しない）をしっかりと守りながら楽しい時間を過ごしました。



☐ 6月25日(金) 場 役場

**陸上自衛隊の発展に貢献**

防衛省陸上自衛隊第二師団長から、猿払村自衛隊協力会会長の巽 昭氏に感謝状が贈呈されました。  
この感謝状は、平成26年から猿払村自衛隊協力会会長として、自衛隊の看板設置や各種行事へ参加し、舞台隊員の士気高揚を図る運営に多大な貢献をされたとして贈られました。



☐ 6月22日(火) 場 役場

**村営球場の整地に感謝を込めて**

伊藤村長から、田中福永草地区常設建設共同企業体様に感謝状が贈呈されました。  
この感謝状は、社会貢献活動の一環として、重機による村営球場のグラウンド整地を行っていただいたことに感謝の意を込めて贈られました。



☐ 6月22日(火) 場 役場

**浜猿払漁港の維持補修に感謝を込めて**

伊藤村長から、安田建設株式会社様に感謝状が贈呈されました。  
この感謝状は、社会貢献活動の一環として、浜猿払漁港の斜路すべり材の設置や、道路用地の舗装等、維持補修を行っていただいたことに感謝の意を込めて贈られました。



☐ 7月1日(木) 場 役場

**安全で安心な地域社会を築くために**

稚内地区保護司会猿払支部のみなさんが、「第71回社会を明るくする運動」の推進に当たってのお願いを村長に伝えました。  
「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。皆さんには、取組の社会的意義をご理解いただき、ご協力をよろしくお願い致します。



☐ 6月30日(水) 場 農村環境改善センター

**おうちで上手にヘアカット**

子育て講座「おうちで気軽に♪ヘアカット術」が開催され、講師として子育てボランティアの渡辺恵美子さんを招き、8名の方が参加しました。  
講座では、道具の説明やハサミの入れ方、カットするときの立ち位置などを学びました。参加者は、子どもや自分のヘアスタイルのことを質問したり、実際にマネキンを用いてカットに挑戦するなど、ヘアカット術を習得するために有意義な時間を過ごしました。



☐ 6月24日(木) 場 鬼志別保育所

**健康な歯を保つ**

講師に士別やまぎし歯科医院長の山岸睦季氏をむかえ、「健康な歯を育む保育」をテーマに研修会が開催され、33名が参加しました。  
講話では、「乳歯が生え揃う1歳半から2歳半頃までに、虫歯菌の侵入を抑えることができれば、虫歯になりにくい状態が作れる」、「子どもの年齢に合わせた歯磨き粉を使用することで、歯磨きを嫌がるのが少なくなる」などとお話がありました。ユーモア溢れる語り口で、参加者の方々もリラックスして受講できました。



☐ 6月23日(水) 場 役場

**日頃の練習の成果を発揮！！**

バドミントン少年団の田村耶綾さん、田村穂高くんが北海道予選会への出場を村長へ報告しました。  
耶綾さんと穂高くんは5月15日から稚内市で開催された「第22回全国小学生ABCバドミントン大会北海道予選会名寄地区予選会」で好成績を収め、北海道予選会への出場権を獲得しました。

猿払村図書室 上段：一般図書 下段：児童図書 農村環境改善センター 電話2-3695 教育委員会 電話2-3011 開館日時 12時00分～18時00分

おすすめ本のご紹介

琥珀の夏



辻村 深月 著

かつてカルトと批判された『ミライの学校』の敷地から発見された子どもの白骨死体。弁護士の子は、遺体が自分の知る少女のものではないかと胸騒ぎをおぼえる。小学生の頃に参加した『ミライの学校』の夏合宿。そこで「ずっと友達」と言ってくれる少女に出会えたのだ。30年前の記憶の扉が開き、幼い日の友情と罪があふれだす。

月下のサクラ



袖月 裕子 著

機動分析係の森口泉は、自分の能力を最大限に発揮し、事件を解決に導くため、早速当って逃げ事件の捜査を始める。そんな折、会計課の金庫から約一億円が盗まれていることが発覚した。メンバー総出で捜査を開始するが、犯行は内部の者による線が濃厚で、やがて殺人事件へと発展してしまう。気鋭の作家が贈るノンストップ警察ミステリー。

星影さやかに



東川 篤哉 著

戦時中、近所から「非国民」と呼ばれる父親を恥じ、立派な軍国少年となるべく日々を過ごしていた良彦。それから終戦を経て約20年後、良彦の元に父の遺品の日記が届く。なぜ父は心を病み、非国民と呼ばれたのか。本当に正しかったのは誰だったのか。激動の昭和を生きた親子三代の記憶が紐解かれる。

青空モーオー!



堀米 薫 作

「あしたから、夏休みだろう?うちの牧場に来ない?」遠くはなれた牧場ではたらく、いとこの大ちゃんに、陸は、さそわれました。「大ちゃん。ぼく、行くよ。」自然と、牛たち、そして牧場のあたたかい人たちとすずす、陸の小学四年生の夏が始まります。さあ、どんな体験が待っている?

トムと3時の小人



たかどのほここ 作

小学生のつとむが古道具屋で見つけた、赤い表紙の本『トムと3時の小人』(下)。図書館で同じタイトルの本を読んでみると、それはトムという少年と『3時の小人』との出会いと別れの物語でした。主人公のつとむと、つとむが読んだ本の主人公トム、ふたりの少年の視点から日常の中にひそむ不思議を描いたファンタジー。

くすのきだんちのねむりいす



武鹿 悦子 作

管理人のもぐらの“もぐ”が、くすのきだんちの木陰にロッキングチェアを出しました。これに座ると気持ちがよく、誰でもすぐに寝てしまいます。どこからか迷子のコプタがやってきてロッキングチェアに座って眠りこけてしまいます。団地のみんがが起こそうと試みますがなかなか起きてくれません。いったいどこからきたのでしょうか?



7月2日(金) 農村環境改善センター 学校を越えて交流!

村内4小学校の5年生23人で合同学習会を行いました。これは、毎年行っている稚内での宿泊研修に代わり、集団性や協調性、挑戦する力や自己管理能力を養うことを目標として開催されました。

テニピンやドッチビーなどのスポーツレクのほか、消しゴムハンコや凧、ハーバリウム作り、陶芸などの体験活動を通して、仲を深めました。

体験活動では、さるふつの凧の会など地元の方を講師に行い、ふるさと猿払村の良さを再発見しました。



7月1日(木) 鬼志別保育所 猿払産イチゴが給食に!

鬼志別保育所で猿払産イチゴが給食のメニューで提供されました。

イチゴを見て「わー!イチゴだ!!」と目を輝かせる子どもたち。イチゴを一口食べると「甘い」「酸っぱい」など色々な感想がありましたが、全員が「美味しい」と笑顔でした。また、おかわりする子どももたくさんいて、たいへん好評でした。

中には、大きな口を開けて一口で食べる子も。「美味しいから一口で食べちゃった!」と、とても嬉しそうでした。



7月8日(木)、9日(金) 芦野 大きなイチゴを探せ!

鬼志別保育所年長児によるイチゴの収穫体験が旧芦野小学校グラウンドビニールハウスにて行われました。計26名の子どもたちが1人3個のイチゴを収穫しました。

子どもたちは、「早く食べたい」「手が赤くなっちゃった」などとても楽しんでいる様子で、大きくて赤いイチゴを探しながらそれぞれが好みのイチゴを収穫しました。

また、「なんでミツバチがいるの?」や「一株でイチゴが何粒できるの?」などのたくさんの質問をして、イチゴへの知識を深めました。



7月8日(木) 役場 お家で読書の時間を

公益社団法人稚内地方人会様より宗谷管内小学生へ図書カードと租税教育テキストが寄贈されました。

感染症の影響で外出する機会が少ない児童の方々に読書の時間を増やしてもらいたいとの思いから図書カードが贈られました。また、同会が行う「税に関する絵はがきコンクール」や「租税教室活動」など税の啓発活動を身近に感じてもらうために、租税教育テキストも併せて贈られました。

納税係からのお知らせ

8月は「道村民税の第2期」と「国民健康保険税の第2期」の納期です。納期内納付にご協力をよろしくお願いいたします。

住民課税務係 2-3133

『キキクル』は『危機来る?』

『キキクル』って聞いたことありますか?実は、公募により本年3月に決定した「危険度分布」の愛称です。気象庁ホームページを開き、『キキクル』のアイコンをクリックすると、「雨雲の動き」とともに、浸水・土砂・洪水の3つの『キキクル』画像が表示されます。これらの画像は、雨による災害の危険度を5段階で色分けして地図上にリアルタイムで表示しています。活用することにより災害から自分自身や大切な人の命を守ることできる情報なので、もし、自治体からの情報が届かない

場合で、急な大雨が発生した時に役立ってくれます。

可愛らしい愛称がつけましたが、『キキクル』はあくまでもあなたが知りたい地域の危険度をお知らせする情報です。薄紫色(非常に危険)や濃い紫色(極めて危険)の危機が来る前に避難判断をお願いします。

ところで、気象庁ホームページには、『キキクル』のほかにも、安全を図るための情報がいっぱいあります。ホームページ↓【知識・解説】 ↓【災害から身を守る】から、町・自治会・個人など立場に合わせたワークショップ等が選べますし、津波や熱中症など、様々な災害からどうやって身を守れば良いかを紹介しています。ぜひ活用ください。

稚内地方気象台 0162-011-2679